

ネットを利用した詐欺、男に9件の 嫌疑

7月3日金曜日、警察はネットの Craigslist に
掲出された広告について捜査を開始した。

事件の状況は;

ー犯人はウェブサイト Toronto Craigslist に
複数の、最初および最後の月の部屋代の前
払いを条件とする、“The Verve”内にある、寝
室 x2、洗面所 x2 の部屋貸しに関する広告を
掲載した。

ー犯人は契約を進め、部屋代支払いのための
銀行保証小切手発行を条件に、複数の入居
希望者が決まった。

ー犯人は小切手を現金化し、家族に緊急事態
が発生したので契約は破棄される旨のメール
を入居予定者に送った。

ー入居予定者への返金が行われていない。

トロント在住の Michael Burley 30 才には以下
の嫌疑がかけられている。

- 1) \$5,000 以下の詐欺 4 件
- 2) \$5,000 以下の虚偽契約
- 3) 条件判決 (訳者注、Conditional Sentence
Order の翻訳) 違反

犯人は 8 月 5 日水曜日、午前 10 時に旧市庁
舎の法廷 102 号室に出廷する。

警察は、判明した以外にも被害者がいると考
えている。本件に関する情報を持っていない
しは、ホームウッド通り 120 番地の 2907 号室の
部屋貸し契約を進めた人は警察(電話
416-808-5104)、または匿名でクライムストッ
パーズ(電話 416-222-TIPS (8477)、オンライ
ン www.222tips.com、またはメッセージを text

TOR の CRIMES (274637))に連絡されたい。

JSS 説明

住居の又貸し(サブレット)は、支障が出やす
いものの一つであり、JSS が取り扱う相談
でも問題が寄せられることが多い。そして
事情に疎い被害者に対して、法的に認めら
れている権利を認めない、ないしは取引の
慣習を無視する、約束を履行しないなどの
ケースも、本件のような偽装契約による金
銭の詐取に並んで多く伝えられる。

なお、訳出した本件では記事に詳細が書か
れていないが、一見してネット上でのみ行
われた取引(契約)のように見える。このよ
うなネットを通じた個人契約は、相手の確認
が行いにくい状況があるので避けるべきで
あろう。いわゆるネット通販では、そうい
った問題を避けるために、当事者の身元確
認に多大の努力が払われているには周知で
ある。

数年前に当地で、短期の逗留者(留学やワー
キングホリデー)を対象に、一つの物件を用
いて多くの偽装契約を進め、契約は実行せ
ずに行方をくらました事件の例も出ている。
このような事件で犯人は、被害者との接触
に当たっては親切を装い、被害者の警戒を
緩めて口頭契約を進める、ないしは書類上
に虚偽の氏名、住所などを記入するなどを
して、発覚を防ぐのが常套手段である。

被害を避けるためには、

- ・ 口頭契約は行わない
- ・ 契約は、相手の催促には乗らず、条件を
一旦持ち帰り、後日契約にする
- ・ 相手の身元を信用できる機関で確認す
る

- ・ 信用できる人、事情に明るい人ないしは
機関に同道してもらう
などを実行する必要がある。